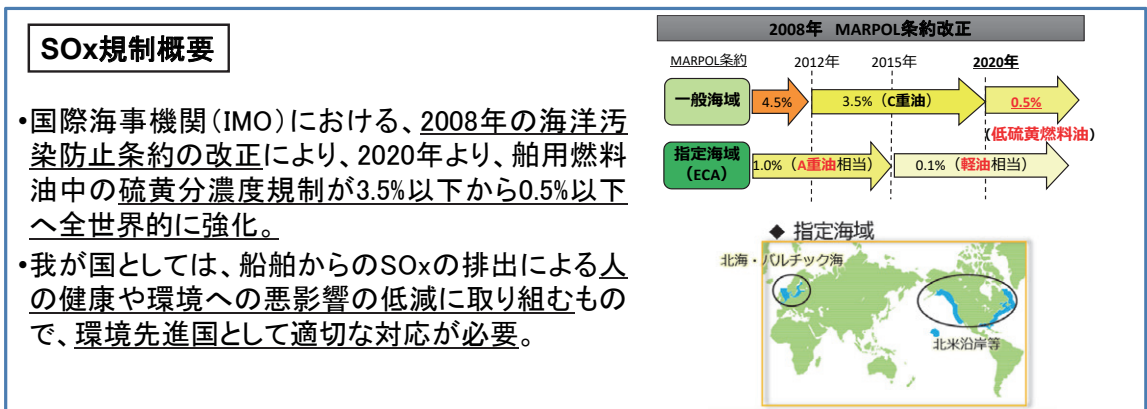


### 3 船舶からの排出ガス対策

大気汚染防止対策として船舶からの硫黄酸化物（SO<sub>x</sub>）・粒子状物質（PM）排出削減のため、MARPOL条約により船舶燃料油中の硫黄分濃度が世界的に規制されています。2008年のMARPOL条約の改正により、燃料油中の硫黄分濃度の規制値が2020年1月より強化（3.5%以下→0.5%以下）されました。

#### ●硫黄酸化物（SO<sub>x</sub>）及び粒子状物質（PM）削減のための国際規制



#### SO<sub>x</sub>規制概要

- 国際海事機関(IMO)における、2008年の海洋汚染防止条約の改正により、2020年より、船用燃料油中の硫黄分濃度規制が3.5%以下から0.5%以下へ全世界的に強化。
- 我が国としては、船舶からのSO<sub>x</sub>の排出による人の健康や環境への悪影響の低減に取り組むもので、環境先進国として適切な対応が必要。